

## 中国最大のゲームショー「ChinaJoy2015」現地レポート

2015年7月30日～8月2日 上海国際博覧中心

株式会社クララオンライン  
コンサルティングチーム

2015年7月30日から8月2日の4日間に渡り、中国最大のゲームショー「China Digital Entertainment Expo(ChinaJoy)」が開かれた。13回目を迎える今回は「Easy For Fun」をテーマに掲げ、国内外のゲームメーカー700社あまりが出展。過去最大規模となる7ホール、8.5万平米に3500タイトルを超えるゲームが勢揃いした。来場者数は前年の25万人を上回る延べ27.3万人を記録し、最終日には初めて1日の入場者数が8万人を突破。初日は開場前から長い列ができており、年を追うごとに人気の高まりが感じられた。今回はBtoB専用ホールも規模を拡大しており、日本のゲーム会社12社によるジャパンパビリオンにも絶えず人が訪れていた。数年前まで全くといっていいほど見かけなかった日本製コンテンツだが、今年は日本の人気アニメを用いたゲームが数多く発表されており、変わりゆく市場とそのスピードを実感することができた。

### 1. 今年も気温は38度超え！前年を上回る人出を実感



今年も当日券も全て電子チケットに。ゲート前の二次元コードを読み取って支付宝(Alipay)で支払う

-1-

本レポートは、業界・企業に関する情報の提供を目的としたものであり、お客様の経営判断や購買、契約行為にあたってはお客様のご判断のもとに行っていただくようお願いいたします。本レポートは、クララオンラインが直接ご提供するという方法でのみ配布しておりますので、お問い合わせにつきましてはクララオンラインまでご連絡ください。本レポートのいかなる部分も、一切の権利は株式会社クララオンラインに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行うことを禁止いたします。なお本レポートに掲載されている第三者の企業名や商標、ロゴマークは個々の権利所有者に帰属します。また本レポートを日本国外で配布することは禁止いたします。

## 2. BtoC は 7 ホールを使って開催

### ● 盛大(Shanda Games)



「血族」、「地域之光」、「伝奇永恒」をはじめとするモバイルゲームを展示していた盛大遊戯。依然として高い人気を誇る「龍之谷」のリリース5周年記念イベントも行われ、多くの人が集まっていた。

### ● 完美世界(PERFECT WORLD)



完美世界は ChinaJoy に合わせて中国聯通小沃科技公司との提携を発表。PC 向けオンラインゲームの「無冬 Online」、「誅仙3」、「HEX」、「TOUCH」のほか、Xbox 版の「無冬 Online」「最終兵器」、PS4 版の「三国戦紀」、モバイルゲームでは「射影英雄伝 3D」「神影侠侶」「全民大主宰判」などが試遊できた。

## CLARA ONLINE China Internet Report 2015.8.3

### ● 空中網



メインステージではプロチームによる対戦イベントを実施。高い人気を誇る「戦艦世界」や「坦克世界(World of Tanks)」の試遊機には長い列ができ、多くの見物者も集まっていた。

### ● 崑崙遊戲



7月30日にリリースされたばかりの「愤怒的小鸟2(Angry bird2)」がとにかく注目を集めていた崑崙。イメージタレントを務める歌手の李易峰も登場し会場を盛り上げた。試遊機も多く用意されており、キャラクターのぬいぐるみを飛ばして遊ぶコーナーには子供の列ができていた。

### ● JJ 比賽



ステージ裏のブース内が公園のようなデザインになっていた JJ 比賽。将棋やトランプ、麻雀といったカ

## CLARA ONLINE China Internet Report 2015.8.3

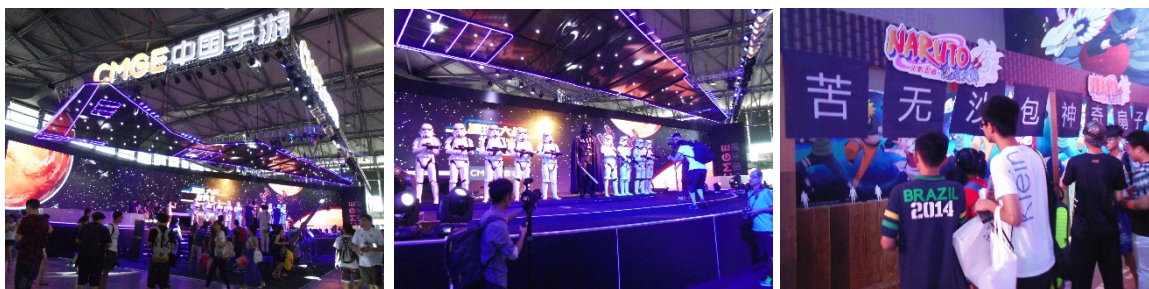
ジュラルゲームの人気は根強く、登録ユーザーは 1.5 億人を超えるという。ベンチやバス停、果てはトイレといったカジュアルゲームで遊ぶシーンをイメージさせる作りになっていたが、試遊機で遊ぶ人はほとんど見られず休憩所と化していた。

### ● Snail(蝸牛)



武俠モノに強い Snail は、さまざまな端末向けのタイトルをバランスよく出品。高い人気の「大極熊貓」の 3D 版はもちろん、PS4 向けの「九陽神功」を中心に試遊機には長い列ができていた。

### ● 中国手遊(CMGE)



## CLARA ONLINE China Internet Report 2015.8.3



スターウォーズに NARUTO、ワンピース、キティちゃん IP(キャラクター版権)モノを前面に押し出して  
いた中国手遊のブース。試遊機の代わりにキャラクターのフィギュアを展示したり、IP にちなんだ簡単な  
ミニゲーム(輪投げや的当て)でスタンプを集め、最後に受付でグッズと交換するスタイルをとっていた。

### ● 網易(NETEASE)・BLIZZARD



試遊に力を入れていた網易の BLIZZARD ブース。「守望先鋒」の試遊が3時間待ちとなったほどの人気で、  
欧米のゲームメーカーとしては中国市場で最もブランド認知に成功した感がある。

### ● EA



## CLARA ONLINE China Internet Report 2015.8.3



EA も中国市場の開拓を積極的に行っている海外ゲームメーカーのひとつ。今年も「FIFA ONLINE」シリーズを大々的にアピールしたほか、「極品飛車 19(NEED FOR SPEED)」ではコックピット型の試遊機が用意され、傍には高級車の展示も。モバイルゲームでは人気の「Plants vs. Zombies 2」が出品された。

### ● PlayStation



昨年に続いて大きなブースで挑んだ SCE。PS4 を中心に、PS Vita と Project Morpheus の全 57 タイトルが試遊できた。ブースのスタッフによると、およそ 3 分の 2 が中国では発売前のタイトルだそうだ。集客では群を抜いており、特に中国初出展となる VR ヘッドセットの Project Morpheus の体験は整理券が配布されるほどの人気に。初音ミクデザインの限定 PS4 の販売やハイレゾウォークマンの人気投票も行われた。

## CLARA ONLINE China Internet Report 2015.8.3

### ● XBOX ONE



SCE と向かい合う形となった XBOX ONE の巨大ブース。長らく販売不振が報じられていたが、「HALO」や「Minecraft」といった欧米タイトルの試遊をずらりと並べ、中国市場重視の姿勢を見せつけた。来場者の注目も高く、試遊は常に長い列に。Kinect の試遊コーナーも歓声上がるほど賑わっていたものの、ブース内の XBOX 即売コーナーに立ち寄る来場者の姿は見かけなかった。

### ● DeNA





「ワンピース」や「BLEACH」、「トランスフォーマー」といったIPモノのフィギュアばかりを展示したDeNA。ワンピースの実機展示は何らかの理由により見合わせた模様で、モニターの下に「スタッフと一緒に撮った写真をネットにアップしたら豪華景品を贈呈」と手書きで書かれたメモが貼られていた。

### ● 天猫魔盒



昨年はたくさん出展されていたセットトップボックス(STB)だが、今年目立っていたのは阿里巴巴グループの天猫魔盒だけ。TCL、創維(スカイワース)、珠海邁科電子と共同で開発したもので、会場では「瘋狂出租車(Crazy Taxi)」、「博雅斗地主」、「最終幻想 13(Final Fantasy XIII)」などの試遊が用意されていた。

### ● 通耀(AccessBright)



モバイルゲームを大量出品していた通耀。派手なステージはないものの試遊に訪れる人は多かった。



## CLARA ONLINE China Internet Report 2015.8.3

### ● 久遊網(9you)・バンダイナムコオンライン



PC版「機動戦士ガンダムオンライン」をメインに、対戦イベントを開催。別ホールの物販コーナーでガンプラも販売しており、中国での人気の高さをうかがわせた。またブースの一部がゲームセンターのようになっており、アミューズメント機で遊べるようになっているのも特徴的だった。

### ● 愛奇芸(QIY)・PPS 遊戯



ニコニコ動画で人気の“みうめ”が2日間に渡ってステージイベントに出演した。

### ● WCA(World Cyber Arena)



WCAは銀川市政府などが運営する世界規模の電子ゲーム競技大会。終日プロによる対戦イベントを実施

### 3. BtoB 専用ホールも規模を拡大、来場者が急増中



日本からは KLab が独立ブースを構えていたほか、12 社によるジャパンパビリオンが出展



CLARA ONLINE China Internet Report  
2015.8.3



左からシンガポール、ASEAN、韓国のパビリオン。今年のBtoBはここ数年で最も規模が大きく、来場者も倍増どころではない印象を受けた。話し込む外国人バイヤーの姿も。



今年はコンパニオンの露出禁止令が出たためか、どこのブースもコスプレ強化に方向転換した様子。女性モデルよりも外国人や男性モデルによるコスプレが多く、一緒に写真を撮ってもらおう来場者も。

今回はなんとネイルやマッサージのサービスを行うブースがあちこちに。ChinaJoyが独自の発展を遂げていく…



仕事を選ばないとされるキティさんが、真反対の世界にいるボンテージスーツ美女に抱かれて、中国手遊ブースで自身のゲームを必死で宣伝していた。

全く関係ない景品の入った UFO キャッチャー。あちこちのブースで見かけたが、まさか今更の



ブーム到来？意外にもこれが大人気で、取れたら大騒ぎ。

#### 4. 今年も物販ホールが登場



昨年に続いて物販ホールが設けられていた。ガンプラ販売店のほかは昨年とほぼ同じ品揃えで、キャラクターグッズの福袋は39元～。フィギュアやスマホカバー、Tシャツ、バッグ、萌クッションなどが売られていた。また今年は日本のカプセルトイがずらりと並ぶ店も複数登場。20円で専用コインを買い、ガチャガチャの機械に入れる仕組みで、若い女性の関心を引いていた。

- 本レポートに含まれる情報は一般的なご案内であり、包括的な内容であることを目的としておりません。また法律・条令の適用と影響は、具体的な状況によって大きく変化いたします。具体的な事業展開にあたってはクララオンライン コンサルティングサービスチームより御社の状況に特化したアドバイスをお求めになることをおすすめいたします。また本書の内容は2015年8月3日時点で編集されたものであり、その時点の法律及び情報、為替レートに基づいています。

本書はクララオンライン コンサルティングサービスチームにより作成されたものです。クララオンラインの中国、台湾、韓国、シンガポールなどアジア各国のインターネットコンサルティングサービスに関するお問い合わせは以下の連絡先までお気軽にご連絡ください。

asia@clara.ad.jp または +81(3)6704-0776